

すくすく育て

乳幼児健診

平成26年11月21日（千寿苑）

4ヶ月健診



7ヶ月健診



1歳児健診



そよっ子フェスタ

11月8日、蘇陽小学校において「そよっ子ふれあいフェスタ」が開催されました。今年のそよっ子ふれあいフェスタでは、子どもたちが日頃学習で取り組んでいる『ふるさと』をテーマとした発表が行われました。各学年とも思考を凝らした劇や歌、6年生による仁瀬本神楽の披露等学習の成果を遺憾無く発揮し、会場に訪れた参加者を魅了しました。また、二瀬本保育園の園児や地域の事業所であるスクランブル、保護者の発表等、フェスタに彩を添え、笑顔の絶えない1日となりました。



〔二瀬本保育園〕
竹太鼓



〔1年生〕
入学してから楽しかったこと、嬉しかったことなど発表



〔2年生〕
地元特産のブルーベリーや赤牛、トマトの事をクイズ交じりで発表



〔3年生〕
統合前の小学校を校歌に合わせて紹介



〔4年生〕
蘇陽地区にブルーベリーが広がるまでの苦労などを発表



〔5年生〕
水俣で学習したことを劇を通して発表



〔6年生〕
地元に残る神楽を説明し、実際に仁瀬本神楽を披露



幼・保等、小、中連携実践研究発表会

11月18日、清和小学校と清和文楽館において「幼・保等、小、中連携実践研究発表会」が開催されました。山都町は、平成25年度から2年間、県教育委員会より「幼・保等、小、中連携実践研究事業」の指定を受け、清和地域の保育所、小・中学校（大川保育園、小峰へき地保育所、清和小学校、清和中学校）が中心となり、連携した教育・保育の在り方や、家庭・地域の教育力の活性化に向けた取組等について研究・実践を重ねてきました。

この日は、「いのち輝く清和っ子」の育成を目指して取り組んできた、これまでの研究実践の発表として、午前中は、清和小学校で園児と小学生の生活科の連携授業や小学5年生の算数の授業に中学校教諭が加わる乗り入れ指導、小中学生の文楽をとおした交流授業、中学3年生から2年生への清和文楽所作踊りの継承の授業などが行われました。午後からは、清和文楽館で清和小6年生の子ども文楽上演、清和中3年生の清和文楽についての発表や保、小、中の先生方による研究発表、研究協議等がなされました。参加者からは「保小中の連携や地域の教育力を活用したすばらしい研究実践だった。」「地域の伝統文化を学ぶことで、ふるさとに誇りをもつ子どもが育っている。」などの感想が出されました。



生活科（1・2年、年長児）
交流授業・保育



総合的な学習の時間（小6年、中1年）
交流授業（清和文楽）



算数科（小5年）
乗り入れ指導による授業



総合的な学習の時間（中2・3）
交流授業（清和文楽所作踊り）